

オランダ国立ライデン大学
文学部日韓研究所日本語科
機関報告 (1998-1999)

大宅 憲夫

機関名 Department of Japanese and Korean Languages and
Cultures, State University Leiden
住所 Department of Japanese, P.O.Box 9515, 2332 JK Leiden
Tel: 071 - 5 27 25 39
Fax: 071 - 5 27 22 15
e-mail: Japanese@Rullet.LeidenUniv.nl (日本語不可)
oya@Rullet.LeidenUniv.nl (日本語可)
homepage: <http://www.let.leidenuniv.nl/tjck/index.html>

機関代表: Wim Boot (教授)
教師数: 全体 (20名) (うち日本人教師 3名)
学生数: 約219名 (主専攻)
図書室蔵書数: 約40,000冊
卒業者数: 30名
制度: 4年制修士過程 主専攻、副専攻、聴講生
カリキュラム:

講義名	1年	2年	3年	4年
	(年間単位数)			
日本語文法入門	4			
仮名・漢字入門	1			
日本史入門 (古代・中世・近世)	3			
日本史入門 (近代・現代)	3			
日本文化概説	3			
選択教養科目 (一般言語学)	3			
書き取り	2			
漢字テスト	2	4		
現代日本語演習	12	16		
レポート提出	3	4	6	
会話実習	6	4	4	
翻訳実習		2		
専門分野入門講座		12		
作文実習			2	
各専攻分野ゼミ (前期・後期) *			24	
専門文献翻訳			6	
修士論文				12
副専攻・選択科目 **				30
計	42	42	42	42

- * 各専攻分野（歴史・政治経済・現代文学・古典文学・法律・思想・宗教・文化人類学）の専門文献購読＋翻訳提出・レポート提出・発表。
前期・後期、それぞれ違う分野を履修。
- ** 学外・学内を問わず、各自の専攻分野に見合う副専攻科目・選択科目を自分で選び30単位分履修（日本・日本語関係だけに限らない）。
他に、学生の進路に合わせ、二つのコース、「経営コース」・「政経法律コース」があり、一貫した選択科目の履修が可能。
専攻生は「中・上級会話実習」、「漢字テスト」の履修が可能。

二年次に約20名が長崎ハウステンボス内のライデン大学分校でライデン本校でのとほぼ同じカリキュラムで一年間履修可能

教材：

- | | |
|------------------|--|
| 日本語文法入門、かな・漢字入門： | 自主開発教材 |
| 現代日本語演習： | 自主開発教材 |
| 書き取り： | 自主開発教材（現代日本語演習
テキスト）
「漢字とかな」W. Hadamitzky & M.
Spahn |
| 会話実習： | Japanese: the Spoken Language,
E.H. Jordan, Yale University Press
（テキスト、LL用テープ、ビデオ）
ビデオ「ヤンさんと日本のひとびと」
1-26話
ビデオ「こんなとき日本語で」 他
各種コピー |
| 作文実習： | 自主開発教材コピー |

参照： 国際交流基金 日本語国際センター 刊
世界の日本語教育 1994[第1号] 147P

ウイレム ヤン ポート
オランダにおける日本語教育の現状と課題